

2019年3月8日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

阿賀野市との『地方創生に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、阿賀野市が掲げる「みんながあたり前に笑顔になれるまち」の実現に向け、その取組みに貢献するため、阿賀野市（市長：田中 清善）と『地方創生に関する包括連携協定』を3月8日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・阿賀野市は少子化対策、人口減少対策、地域経済の活性化、地方創生について重点的に取組み「子育て、教育、健康、暮らし、経済、（市民）協調の6つのK」を基本軸に据えた、市の活力につながる施策を推進することにより、魅力的なまちづくりの実現に取り組んでいます。
- ・損保ジャパン日本興亜は、新潟県におけるトップシェアの損害保険会社として、地域産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、阿賀野市に地域創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

阿賀野市と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化や市民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の6項目において業務連携を行います。

- (1) 防災相互協力に関すること
- (2) 地域の安全安心に関すること
- (3) スポーツ・医療・健康増進に関すること
- (4) シティプロモーションに関すること
- (5) 女性活躍推進に関すること
- (6) 事業継続計画（BCP）策定に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上